

大分県地域ケア会議アドバイザー強化現任者研修

主催：大分県，大分県リハビリテーション専門職団体協議会

地域包括ケアシステムにおける スキルアップ研修①



テーマ

「模擬事例を通して地域ケア会議の助言内容を考える」

事例提供者

矢野 豊久（明和記念病院 作業療法士）

篠崎 みどり（大分中村病院 作業療法士）

コーディネーター

佐藤 暁（大分県作業療法協会 常務理事／井野辺病院）

今年度、大分県リハビリテーション専門職団体協議会は、大分県より委託を受け、「大分県地域ケア会議アドバイザー強化現任者研修」を開催します。このうち、大分県作業療法協会は、「地域包括ケアシステムにおけるスキルアップ研修」と題し、4回の現任者研修を企画いたします。第1回目は、地域ケア会議に則した事例検討会を行い、模擬事例について個人ワークとグループワークを通して、リハ専門職としての地域ケア会議での助言のポイントをより具体的に協議していきたいと考えています。現在、地域ケア会議に助言者として参加している方はもちろんのこと、今後地域における様々な活動に参画していきたいと考えている方はぜひご参加ください！

日時・会場

平成30年8月24日（金）

19:00～21:00
（受付18:30～）

ホルトホール大分
201・202会議室

対象

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士
その他地域包括ケアに関わる専門職

参加費無料

■参加申し込み

申し込み：oita.chiiki.ot@gmail.com（大分県作業療法協会 地域包括ケア事業部）

※所属・氏名・職種を記載のうえ、メールにてお申し込みください。

締め切り：平成30年8月17日（金）